

SNSConnectCard 設定調整マニュアル（完全版）

すべての調整ツマミ・文字・色・影をマスターし、パン屋さんのブランド価値を高める完璧な看板づくり

このマニュアルは、お店のホームページに設置する「SNS案内看板（カード）」の**すべての調整項目（設定ツマミ）を1つも余すことなく網羅した完全な説明書**です。専門用語を使わず、お店のブランドやお客様の見やすさ（UI/UX）を守るための鉄則とともに解説します。

A. 看板の文字とリンクの設定

文字の文言だけでなく、大きさや色、リンクの連動性をすべて調整します。

文字・色 Title（タイトル） & Subtitle（サブタイトル）

- ・ **文言**（titleText / subtitleText）：一番上のSNS名と、数字の下の説明文です。「Instagram」単体より **お店のInstagram**、フォロワーは **焼き立てのファン** などと書くと温かみが出ます。
- ・ **大きさ**（titleSize / subtitleSize）：文字のサイズです。小さすぎるとお客様が読めなくなります。
- ・ **色**（titleColor / subtitleColor）：文字の色です。**【UXの鉄則】**背景が白い場合、薄すぎるグレーにするとお年寄りや画面が明るい場所で文字が完全に消えてしまいます。必ず濃い焦げ茶（#451a03 など）を設定してください。

数字 Count（数字） & Suffix（後ろの文字）

- ・ **数字**（targetNumber / countSize / countColor）：フォロワー数などの数値です。一番目立たせるため、大きさは26～32以上の大きなサイズ、色は最も濃い色（#000000 など）を推奨します。
- ・ **後ろの文字**（countSuffix）：数字の直後に添える **+** や **人** などの単位です。

リンク URL（リンク先）

- ・ **リンク先**（linkUrl）：看板を押した時に開く、お店のインスタ等のページ住所です。**【致命的なUXリスクの回避】**リンク先（URL）を入力した場合は、必ず後述する「右上のアクションアイコン」を有効にしてください。逆に、URLを入れない（ただ数字を見せるだけ）場合は、右上のアイコンを必ず「None（なし）」にしてください。連動していないと、お客様が「押せるのに動かない!」と混乱します。

B. アイコンと写真（全4エリア）の設定

SNSのロゴマークや、パンの写真を載せる位置や見た目をコントロールします。

選択 Platform（ベースとなるSNSの種類）

TikTok Instagram X YouTube Customの中からベースとなるSNSを選びます。これを選ぶと、イメージカラーやおまかせロゴが自動的に準備されます。

左上ロゴ Main Icon（メインアイコンの見た目）

タイトルの左側につくマークを、次の4種類（iconType）から選べます。

- ① **Preset**：選んだSNSの公式マーク。
- ② **Emoji**：好きな絵文字（emojiIcon欄に 🍞 や 🍪 を入力）。
- ③ **Image**：お店のロゴ画像をパソコンから登録（customIcon欄を使用）。
- ④ **None**：マークを付けずに文字だけにする。

右上誘導 Action Icon (右上のアクションアイコン)

お客様に「ここを押すとページに飛べますよ」と親切に伝える合図 (actionIconType) です。

Arrow (斜め上の矢印)、Emoji (👉などの絵文字)、Image (独自の画像)、None (なし) から選びます。前述の通り、URLを入れない場合は必ず None にして消してください。

中央写真 Thumbnail (丸い写真を載せる枠)

- ・写真を出すか (showThumbnail) : 「はい (True) 」にすると、真ん中にコロンとした丸い写真枠が出現します。
- ・写真の登録 (thumbnailImage) : 焼き立てのメロンパンや、店主さんの笑顔の写真を登録します。
- ・写真の大きさ (thumbnailHeight / Diameter) : 丸枠の直径です。標準は 80 ですが、パンを美味しく見せるために少し大きめに調整することも可能です。

C. 看板全体の形とすっきり設定 (形とスタイル)

形 Base BG / Radius / Padding (背景・角丸・余白)

- ・背景色 (baseColor) : 看板の地の色です。【自動反転の罫に注意!】この看板は背景を黒などの暗い色にすると、文字が自動で白に切り替わる賢い機能 (isDarkColor) がついています。しかし、中途半端な色 (薄いピンクやグレーなど) にすると、文字が白か黒かの境界線で迷い、非常に読みづらいデザインに壊れてしまうリスクがあります。パン屋さんでは、安全で温かみのある「白」か「非常に薄いベージュ」を強く推奨します。
- ・角の丸み (borderRadius) : 数字が大きいくほど丸くなります。お店の優しい雰囲気を出すには 24 ~ 32 がベストです。
- ・内側の余白 (padding) : フチと文字のスキマです。標準の 20 を削ると、文字が外枠に張り付いてしまい、窮屈で素人っぽいホームページになってしまいます。

表示制限 K/M Format (数字の省略: useAbbreviation)

「はい (True) 」にすると、フォロワー数が1500人のときに 1.5K と海外風に省略されて表示されます。
【日本の店舗でのUXリスク】日本の地域密着型のパン屋さんでは、ご年配のお客様が「Kって何?」と混乱してしまうリスクが高いため、必ず「いいえ (False・スイッチを切る)」にして、そのまま 1,500 と表示させてください。

✨ D. 特殊効果 (ツヤと影の微調整)

ツヤ Luster (ツヤツヤ効果: Intensity / Size)

- ・ツヤを出すか (enableLuster) : 触れた時にバターを塗ったような上品な光のツヤが走ります。
- ・ツヤの強さ (reflectionIntensity) : 光の強さ (0~1) です。最大の 1.0 にすると光が眩しすぎて文字が読めなくなるため、隠し味として 0.3 ~ 0.4 の間でほんのり光らせるのがプロの技です。
- ・ツヤの範囲 (reflectionSize) : 光の輪の大きさ (直径) です。標準の 300 付近が最も美しく見えます。

影 Shadow (ふんわり影効果: Spread / Color)

- ・影を出すか (enableShadow) : ONにすると看板の後ろにふんわりした影がつき、触れた時に看板が上に「ふわっ」と浮き上がります。
- ・影の広がり (shadowSpread) : 数字を大きくすると、看板がホームページから高く浮き上がっているように見えます。
- ・影の色 (shadowColor) : 標準では透明な薄い黒 (rgba(0,0,0,0.06)) になっています。これを真っ黒に変えてしまうと、看板の周りが泥で汚れたように見えてしまい、焼き立ての清潔なイメージを損ないます。初期値のままにするか、お店のテーマカラーに合わせた薄い茶色系の影にすることを推奨します。

完璧な看板にするための店主さんのチェックリスト

- 文字は読みやすいですか？（背景と文字の色が混ざって見づらくなっていないかチェック）
- リンクは正しく動きますか？（URLを入れたなら右上矢印を表示、入れないなら右上矢印はNoneに）
- 数字はそのまま出ていますか？（お年寄りが混乱しないよう、K/M Formatは必ずオフに）